



バイリンガル対応のフロントスタッフが日々の生活をきめ細かくサポート。

photo\_ Satoshi Nagare  
text\_ Seishi Isozaki  
edit\_ RCKT/Rocket Company\*

25 アークフォレストテラス

# MORI LIVINGの家の鍵

## ベネフィットを享受して 生活をより豊かに、アクティブに

開口部を大きくとった、開放的なリビングダイニング。窓越しにたっぷり日光が入るため、冬でも昼間は暖房がいらぬほど暖かい。



### ARK FOREST TERRACE アークフォレストテラス

所在地：東京都港区六本木1丁目9-1  
アクセス：六本木一丁目駅 [東京メトロ南北線] 徒歩約4分、神谷町駅 [東京メトロ日比谷線] 徒歩約7分 サービス：バイリンガル対応フロントサービス、ハウスキーピング (有料) 備考：駐車場 (空き状況により利用可)、ペット可 (飼育できるペットに制限あり)、都内に5箇所ある「ヒルズスパ」を利用可 (利用料は別途)。



お問い合わせ：森ビル株式会社 住宅事業部  
電話：0120-52-4032 [www.moriliving.com](http://www.moriliving.com)

多くの外資系企業やIT関連企業が拠点を置く、国際色豊かなビジネス街として発展を続ける港区麻布台。古くから潇洒な邸宅が点在する、由緒正しき住宅街としても知られるこの地に『アークフォレストテラス』は静かに佇む。総戸数は39戸と小規模ながら、1ベッドルームから5ベッドルームまで、多彩な間取りを展開。屋上には緑が生い茂るルーフトップガーデンを備えるなど、都心に居ながらにして自然を身近に感じられる住環境が整っている。「目の前に東京タワーを臨む、ルーフトップガーデンからの景色は素晴らしいですよ」と話すのは、昨年『アークタワーズ』から『アークフォレストテラス』へと移り住んだHさん。都心のダイナミックなパノ

ラマを目の前に、タワーマンションとは一味違う暮らしを奥様、2歳になる娘さんと共に楽しんでいる。娘さんが生まれたのを機に引っ越しを考え始めたというHさんご夫妻は、1年半ほどかけて30以上の物件を内覧。その大半が森ビルの物件だったのは、アークタワーズに住んでいる時から、居住者の衣食住をトータルにサポートする“パッケージ”が完成されていると感じていたからだという。「アークヒルズは『福島屋』をはじめ、日常使いできるスーパーマーケットや飲食店が充実していて、本当に便利でした。アークヒルズから離れたくないというのも、新居をここに決めた理由の一つです」と、奥様。広さと間取りが理想的で、大きな収納庫を備えた玄関

や、日当たりのいい広々としたリビングダイニングも一目見て気に入った。フロントスタッフやドアマンが24時間体制で常駐し、棟内にスパも備えた『アークタワーズ』と比べると、サービス面・設備面の両方で物足りなさを感じるかと思いきや、まったくそんなことはないという。『アークフォレストテラス』はエレベーターが広く、館内の動線がスムーズなので、荷物を運ぶときも人の手を借りる必要がないし、スパは目と鼻の先にある『ヒルズスパ仙石山』を利用すればいい。「不便がないよう、きちんと考えられているのだと思います」。

Hさんご夫妻は、森ビルグループ関連施設の優待や、各種提携サービスを利用できる『居住者限定プ

ログラム』の充実ぶりも評価する。六本木ヒルズや表参道ヒルズの駐車場を一部無料で利用できたり、買い物や飲食の際に割引などの優待サービスを受けられたりと、「日常に密着したサービスが手厚いのがうれしい」。居住者限定イベント情報もまめにチェックし、興味を持ったものには積極的に参加しているという。そんなHさんにとって、忘れられない思い出となったのが、昨年3月に開催された『父と娘のためのファッションイベント』だ。ドレスアップした娘さんと一緒に、本物のファッションショーながらランウェイを歩いたHさんは「娘の社交デビューを見届けた気分になりました」と、振り返る。当時、娘さんはまだ1歳3か月。最年少での

参加だったが、堂々とした歩き振りで会場を沸かせていたと目を細める。ご夫妻は、他にもワインのテイasting会に参加。またトライアスロンが趣味というHさんは、4回連続で開催される、アディダスジャパン協力によるランニングイベントにも参加している。「トライアスロンの第一人者である白戸太朗さんが講師だと知って、即、申し込みました。白戸さんのようなプロのトレーナーに直接、しかも4回も教えてもらえる機会は滅多にありませんから」。コンディショニングのアドバイスだけでなく、外と一緒に走ってもらえたのもよかったとHさん。「こんな貴重な体験ができたのも、ここに住んでいるのおかげですよ」と、笑顔を見せた。

キッチンと繋がったファミリールームを娘さんの遊び場に。我が子の様子を見守りながら調理できるので安心。



居住者限定イベントの一幕。普段も走っているアークヒルズ仙石山周辺の道路をプロトレーナーと共に走る、貴重な体験ができた。



遠くから見てもわかるほど、豊かな緑で覆われたルーフトップガーデンはウッドデッキ仕様。バーベキューを楽しむこともできる。

居住者は5つの『ヒルズスパ』を利用することができる。最寄り『アークヒルズ 仙石山森タワー』1階にある『ヒルズスパ仙石山』。目の前に東京タワーを臨むプールのほか、フィットネスジム、エステサロンも完備している。



ダイニングに飾った写真の鮮やかなブルーが、真っ白な壁によく映える。その下に置かれた、淡いブルーの椅子とも調和している。

